

杉並区立遅野井川親水施設が環境省による

## 自然共生サイトに認定されました

区立遅野井川親水施設（都立善福寺公園内）が、環境省により生物多様性の価値と管理による保全効果などが認められ、自然共生サイトに認定されました。都内における区立施設としては初の認定となります。

自然共生サイトとは、2030年までに生物多様性の損失を食い止め、陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする「30by30(サーティ・バイ・サーティ)」の目標達成を目指し、保護地域以外でも「事業者・民間・地方公共団体等による様々な取組によって生物多様性の保全が図られている区域」として国が認定する区域のことです。

認定されることで、OECM(Other Effective area-based Conservation Measures)として、国際データベースに登録されます。

遅野井川親水施設は、地元小学生が「身近な水辺が欲しい」という思いを区長へ要望し、「みんなの夢水路整備事業」として平成30年に開園しました。開園後は、地域のボランティア団体「遅野井川かっぱの会」と協働して管理しています。本施設は、地域住民が生物多様性保全を目的とした水辺に触れる場として、都市型の水辺空間です。

施設内では、子供たちが水辺に触れるエリアと生物の休息や繁殖の空間を守るエリアにゾーン分けをすることで、子供たちの思いと生物多様性の保全を実現させています。当施設は、一般開放をするとともに環境学習の場として地域の学校が活用しているほか、定期的に生物等の調査イベントを実施しています。

### 【施設概要】

名称：杉並区立遅野井川親水施設

所在地：杉並区善福寺2丁目31

アクセス：JR「荻窪」から関東バス南善福寺行き 「善福寺公園」下車

主なイベント：遅野井川かっぱの会の生物調査イベントは年5回。詳細は現地掲示板に告知します。

